

## 池田町教育委員会 4月定例会の概要

日 時	令和3年4月15日（金） 午後3時～午後5時16分
場 所	教育会館2階会議室
出席者	
委員	竹内教育長、小澤教育長職務代理者、森泉委員、松澤委員、後藤委員
欠席委員	無
事務局	学校保育課長、学校保育課長補佐、学校保育係長、池田保育園長、池田児童クラブ長、生涯学習課長、生涯学習係長、総合体育館長、創造館長、文化財保護推進室長、学校支援コーディネーター、学校教育指導員
書記	学校保育係長
傍聴	無

### 1 報告

#### (1) 教育長業務報告

- ・3月22日 課長会議
- 24日 池田保育園卒園式／会染保育園卒園式
- 26日 小中3校転退職管理職会議／町議会町民説明会
- 29日 課長会議
- 31日 退職者離任式
- 4月 1日 着任校長辞令交付式／課長会議／後藤委員辞令交付式／年度初めの会
- 2日 池田・会染保育園入園式／保育士総会
- 5日 宮澤安曇野市長懇談（甕町長に随行）
- 6日 会染小学校新校長着任式・入学式／高瀬中学新校長着任式・入学式
- 12日 課長会議
- 14日 県庁及び県教委あいさつ回り
- 15日 校園長会／教育委員会4月定例会／シダックス社町長表敬訪問 同席

#### (2) 諸報告

##### ■学校

- 3月13日 小学校 3学期終業式 中学校 3年生を贈る会
- 17日 小学校 卒業式 中学校 後期終業式
- 18日 小学校 春休み（～4/5） 中学校 卒業式
- 19日 中学校 後期選抜発表・春休み（～4/5）
- 26日 会染小新5・6年新年度準備
- 30日 池田小新5・6年 高瀬中新2・3年新年度準備
- 4月1日 新任校長辞令交付

- 6日 小中学校始業式・入学式 会染小・高瀬中着任式
- 7日 高瀬中生徒会入会式・発足式・歓迎会
- 9日 高瀬中部活発足会

#### ■認定こども園

- 3月17日 山雅サッカー教室(会染)ランドセルカバー贈呈式
- 3月24日 両園卒園式
- 4月2日 入園式〈4.5歳児9:30～ 3歳.未満児10:15～〉(両園)
- 4月5.6日 新入園児慣らし保育 11:00 降園
- 4月7.8日 新入園児慣らし保育 給食開始 12:30 降園
- 4月9日 新入園児慣らし保育 午睡開始 16:00 降園
- 4月12日 新入園児延長保育開始

#### ■池田児童クラブ・会染児童センター

- ・放課後子ども教室、おはなし&ちょこっとあそぼう会、わくわく会は通常通り開催。
- ・3月17日～4月5日 春休み一日開館 新型コロナ感染予防対策を徹底しながらの地域ボランティアの方々からのご協力
- ガイドマスター・・・池田町の歴史についてのお話会
- 池田町図書館・・・おはなしの会
- おおかえでクラブ・・・運動教室
- ・3月23日、24日 高瀬中学校職場体験受入(池田C3名、会染C3名)

#### ■文化財・記念館

- ・4月1日より文化財展示室、記念館 通常開館
- 日曜日はシルバー人材センターにより管理

#### ■公民館

- ・交流センター年間来入場者 70,750人(開館より131,963人)
- 図書館入場者数 31,670人(開館より49,160人)

#### ■図書館

- ・3月19日 おはなしでてこ〜い! 出前サービス実施 池田児童クラブ
- ・3月23日 おはなしでてこ〜い! 出前サービス実施 会染児童クラブ
- ・3月24日・25日 高瀬中学校職場体験学習 2年生2名の受入
- ・3月25日 おはなしでてこ〜い! 開催

#### ■クラフトパーク

- ・3月25日～4月3日 クラフトパーク野外ステージ修繕
- ・3月26日 クラフトパーク漏電配線修繕、地下ポンプ室送風機修繕、創造館非常灯修繕
- ・～3月28日 白樺の家はり絵展
- ・3月29日 創造館可動席点検
- ・4月5日 創造館多目的ホール舞台吊物点検
- ・4月6～11日 多目的ホール床塗装修繕
- その他、クラフトパーク南トイレ詰り・北トイレ便器センサー取替修繕

■総合体育館 特になし

(3) 令和3年4月1日付異動について（池田町職員名簿より）

→ 教育長より説明。総合体育館に赤羽学校教育指導員を追加してほしい

(4) 令和3年度 新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大防止の基本方針について

→ 教育長より説明。4月6日付で教育委員会から保護者に発出した文書の確認。一斉休校、全館閉鎖といった対応は極力避け、柔軟な処置を心掛けたい。消毒作業は保健所の指示に従う。3日間施設を閉鎖すればウィルスは消えるといわれている。

2 5月の行事予定について

・行事等について、教育長、各係長等より説明があった。

－ 3・4・5月は学校の先生は非常に忙しい。できるだけ休みの時間を確保できるように、町民懇談会など祝日のイベント等は配慮してほしい。－ 先生の準備等を少なくしたりするなど配慮したい。

3 議事

議案第1号 池田町教育行政評価委員の委嘱について

→ 学校保育係長より説明。異議なく承認された。

議案第2号 池田町教育委員会就学支援委員会委員の委嘱について

→ 学校保育課長補佐より説明。異議なく承認された。

4 協議事項

(1) 区域外就学の許可について

→ 学校保育係長より説明。異議なく承認された。

(2) 令和3年度 教育委員会取り組み方針等について

→ 教育長より説明。詳細は以下のとおり

## 「子どもがまんなか教育大綱」推進のための令和3年度の取り組み方針（案）

令和3年は、コロナ禍を背景とする従来と異なる様々な出来事を体験した令和2年における、子ども、教職員、保護者、保育園、小中学校、教育委員会それぞれにおける「良い変化」を丁寧に振り返り、今後活かす一年としたい。

保育・教育活動全般で「決して後戻りしない」という覚悟を持って各現場の従来の考え方ややり方を抜本的に見つめ直し、構造的に変えるべき点を見出したい。そして「変えるべきかどうかの判断」は大人だけで考え決定せずに、できる限り園児、児童、生徒たちの思いや考えに耳を傾け、子ども達の力を信じて、その発想や意見を取り入れる大人の柔軟性を高めたい。

子どもも大人も自由に意見を出し合い、子どもはもちろん大人にとっても楽しく過ごせる保育園や小中学校の環境づくりを目指したい。

第2次教育大綱策定期間を含む2年間で、池田町の未来につながる「子どもがまんなか」「地域の子どもは地域で育てる」文化の土壌が着実に耕されつつあることを感じる。すでに芽が出始めているものもあるが、令和4年度に向けてさらにたくさんの種を、子どもと大人と一緒にまき、育てる一年としたい。

### 教育委員会が中心となって

- 教育大綱の理解浸透を目指し「子どもがまんなか教育大綱町民懇談会」を継続開催。（別紙参照）
- 各現場と教育委員会における「情報の収集・共有・発信」のICT活用推進。  
（教育委員会のホームページやSNS等の整備）
- 教職員が楽しく、高い意欲をもって任務に当たれるよう、働き方改革を積極的に研究し推進する。
- 地域学習の更なる充実。（図書館や文化財資料館、浅原六朗文学記念館等の活用、土曜ふるさとクラブ等  
学校外の活動の充実、あいさつ運動のあり方含む地域住民との交流の充実等）
- 「多様な学び」への支援体制を強化。（個別最適な学びの環境づくり）  
（各校の支援員や多世代相談センター等との連携強化。人権やジェンダーへの理解促進）
- 「新しい学び」への理解推進。（ICTリテラシー、多文化共生、SDGs、シティズンシップ等）
- 「池田町全体を学びのフィールド」にするための環境づくり。  
（高瀬中の学習相談室の充実、家庭含む学校外の居場所づくりの推進、放課後等デイサービスの誘致等）
- 保小中一体の連携を基盤とする「池田型コミュニティースクール」の検討を着実に進める。  
（池田町全体で一つの学校運営協議会を設置。小学校の学校選択制導入の検討）
- 学びや成長について、新たな評価のあり方を研究する。  
（子どもに起きた「良い変化」を見逃さず、子どもが自身の成長を振り返れる環境づくり。保小中相互

評価の仕組み作り、通知表見直し、キャリアパスポート等の研究推進)

- 保小接続の充実を掲げ、会染保育園の移転を保護者・町民と丁寧な対話を通して着実に推進する。
- 子ども達の心身の健康増進を進めるため、保小中の活動において地域資源を幅広く活用できるように、「大かえで倶楽部」の体制を強化する。

### 保育園、小中学校それぞれにおいて

- 子ども達と一緒に、行事、校則や生活のルール、授業、宿題、テスト、評価等について対話する機会を意識的に増やす。
- 保護者会やPTAと連携しながら、2保育園、2小学校間合同で行事や教育活動等を企画し交流の場を創り出す。(タテ：異年齢、ヨコ：他の園校、ナナメ：地域、保護者等との交流を広げる。)
- 小中学校では、子どもと教職員が心身共に余裕をもって過ごすことができるよう時間割を工夫。(週一日でも「5時間授業の日」を水曜日以外で作り出すなど。)

## 5 後援依頼について

### (1) 承認等申請

- ①弓道教室・ネクストいけでゅ学びの会
- ②第1回 北アルプスの里コネクト展
- ③～池田町から世界を笑顔に～永岡泰都絵画作品展
- ④安曇野池田ビオ・マルシェ(第1回)
  - ー ①は専決承認 ②～④は承認

## 6 その他

### (1) 『池田町こどもの学び塾』支援について 等

- 学校支援コーディネーター、学校教育指導員より説明。
- ー 日本語指導支援とか、ステップアップ塾等に携わる方と教育委員会との懇談の場を設けてほしい。情報共有の意味で。ー 保小中15年プラン実践ガイドブックのダイジェスト版でなく本編を資料でいただきたい。ー いじめの強度を指標にしてほしい。早めの認知が必要なため。ー いじめの深刻度であったり、どのように解決に至ったかなどケースごとの資料を整えることが大事と考える。

## 7 閉会